

社会資本総合整備計画 事後評価

生活環境の改善と
公共用水域の水質保全<第2期>

所沢市上下水道局下水道整備課

所沢市公共事業評価委員会(第2回) 令和7年11月11日

全体の流れ

目的

事後評価が適切に実施されているかご審議いただく

第1回公共事業評価委員会

質問

事後評価書の説明

説明へのご意見・ご質問

第2回公共事業評価委員会

第1回でいただいたご意見・ご質問へのご説明

事後評価へのご意見

答申についてのご確認

本日の流れ

説明内容

- ・第1回公共事業評価委員会の概要

- ・いただいたご意見・ご質問

- ・事後評価書

- ・今後の流れ

第1回公共事業評価委員会の概要

第1回公共事業評価委員会の概要

社会资本総合整備計画(下水道関係)

H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
社会资本整備総合交付金																	
所沢市における安全で 安心な暮らしを守る 計画的な水質改善と 総合的な地震対策の推進			生活環境の改善と 公共用水域の水質保全						生活環境の改善と 公共用水域の水質保全 <第2期>								
防災・安全交付金																	
		防災の街づくりを目指す 所沢市の下水道 (防災・安全)				防災の街づくりを目指す 所沢市の下水道 <第2期>(防災・安全)				防災の街づくりを目指す 所沢市の下水道 <第3期>(防災・安全)				防災の街づくりを目指す 所沢市の下水道 <第3期>(防災・安全) (重点計画)			

第1回公共事業評価委員会の概要

事後評価対象の計画

計画の名称	生活環境の改善と公共用水域の水質保全<第2期>
計画の期間	令和2年度～令和6年度(5年間)
計画の目標	下水道の整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。
全体事業費	1,477百万円(14億7700万円)
計画の成果目標	1指標の達成 下水道処理人口普及率を94.4%(R2)から約94.8%(R6)に増加させる。 下水道を利用する人口(人)／総人口(人) 最終目標値…95%
計画基幹事業	幹線及び関連枝線整備事業 管渠新設($\Sigma L=7,209m$) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>第1次市街化調整区域下水道整備計画による事業と 第2一般廃棄物最終処分場下水道整備事業に基づく</p></div>

第1回公共事業評価委員会の概要

第1次市街化調整区域下水道整備計画

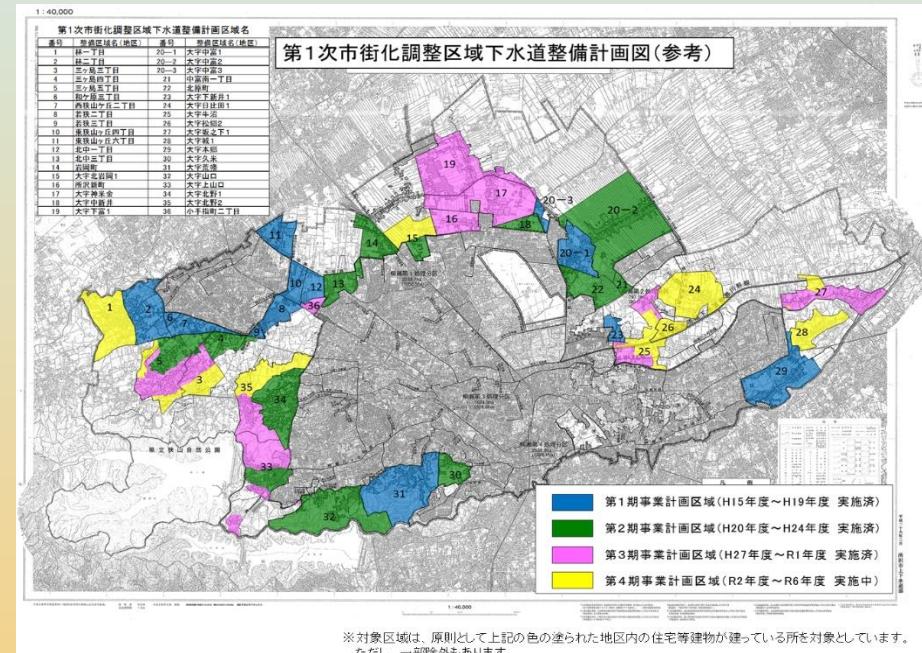
事業計画期間	20年間(5年ごとに第1期～第4期に分割し、整備を実施)
整備面積	835.5ha
整備人口	25,946人
管渠布設延長	183,002m
概算事業費	26,404,543千円
整備区域	38区域

整備実施期間

- 第1期 平成15年度～平成19年度
- 第2期 平成20年度～平成24年度
- 第3期 平成27年度～令和元年度
- 第4期 令和2年度～令和6年度

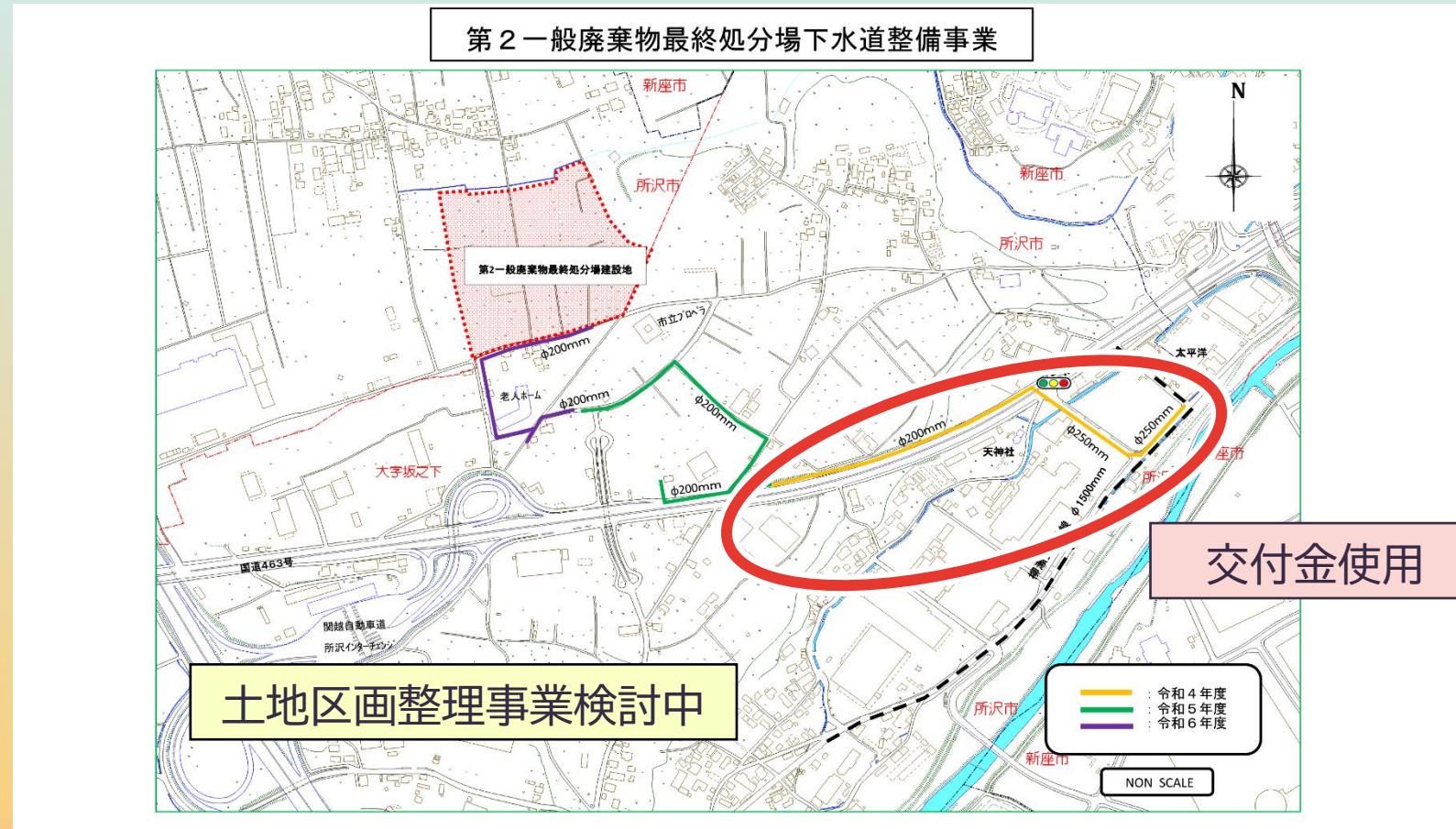


社会資本総合整備計画も同期間



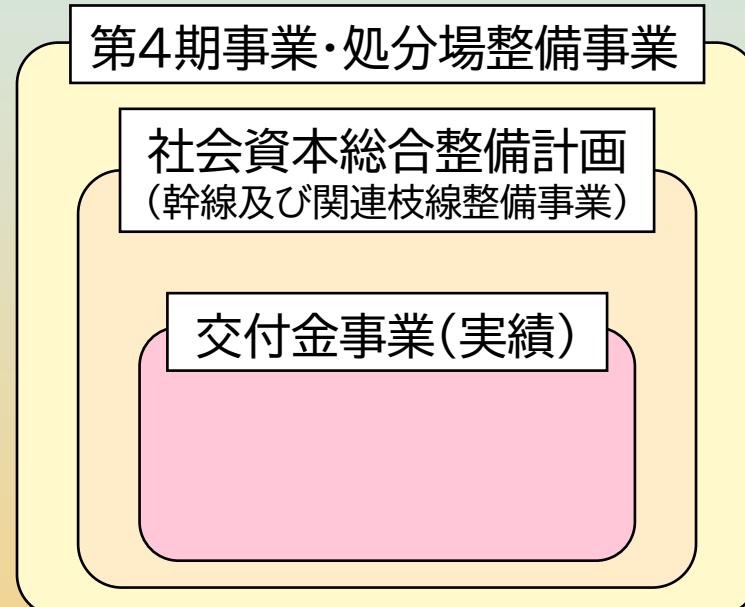
第1回公共事業評価委員会の概要

第2一般廃棄物最終処分場下水道整備事業



第1回公共事業評価委員会の概要

事業についての整理



- ・第4期事業・処分場整備事業
第1次市街化調整区域下水道整備計画の第4期事業と
第2一般廃棄物最終処分場下水道整備事業
 - ・社会資本総合整備計画
事業のうち、交付金(国費)を用いて行う予定の事業
 - ・交付金事業(実績)
国に予算要求した結果配分された国費を用いて
行った事業
- 100%配分されなかった分については市費で実施

第1回公共事業評価委員会の概要

計画の成果目標

定量的指標

下水道処理人口普及率を94.4%(R2)から約94.8%(R6)に増加させる。

下水道を利用する人口(処理区域内人口)／総人口(行政区域内人口)

計画値(所沢市下水道事業経営計画より)

	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R元-R6
行政区域内人口(人)	342,782	341,998	341,043	339,921	338,635	337,189	-5,593
処理区域内人口(人)	323,065	322,746	322,230	321,555	320,723	319,738	-3,327
下水道普及率(%)	94.2%	94.4%	94.5%	94.6%	94.7%	94.8%	

実績値(データは全て年度末)

	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R元-R6
行政区域内人口(人)	344,193	344,014	343,752	343,867	342,671	342,296	-1897
処理区域内人口(人)	324,981	324,987	326,740	327,050	326,083	326,416	+1435
下水道普及率(%)	94.4%	94.5%	95.0%	95.1%	95.2%	95.4%	

→処理区域内人口が減少せず増加

(想定より減少が少なく、整備による増加分(約1,900人)が上回った)

第1回公共事業評価委員会の概要

第2次市街化調整区域下水道整備計画

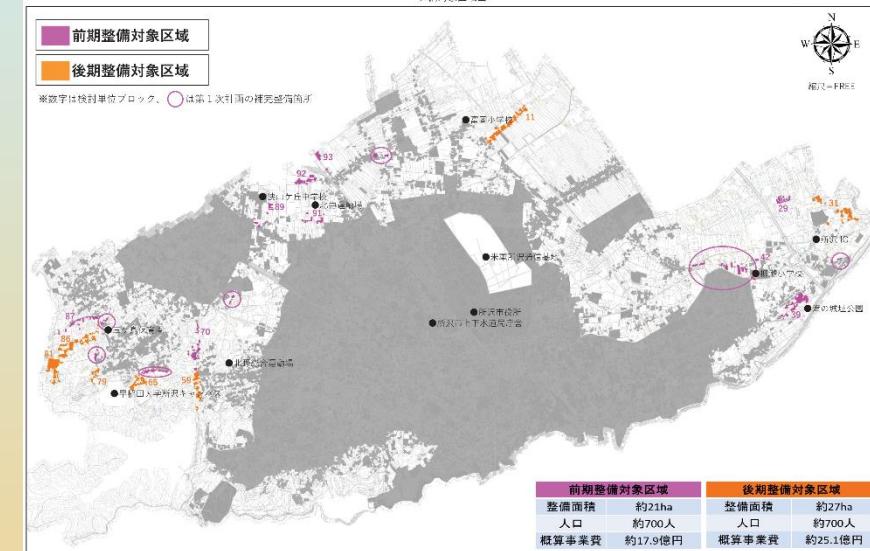
事業計画期間 令和8年度～令和17年度

整備面積 約48ha

整備人口 約1,400人

管渠布設延長 約22,500m

概算事業費 約43億円



令和5年度に上下水道事業運営審議会に諮問
パブリックコメント募集も行い、令和5年度末に策定

いただいたご意見・ご質問

いただいたご意見・ご質問

1. 今後の下水道整備について
2. 記載内容について
3. 下水道に対する意見の確認

1. 今後の下水道整備について

1. 今後の下水道整備について

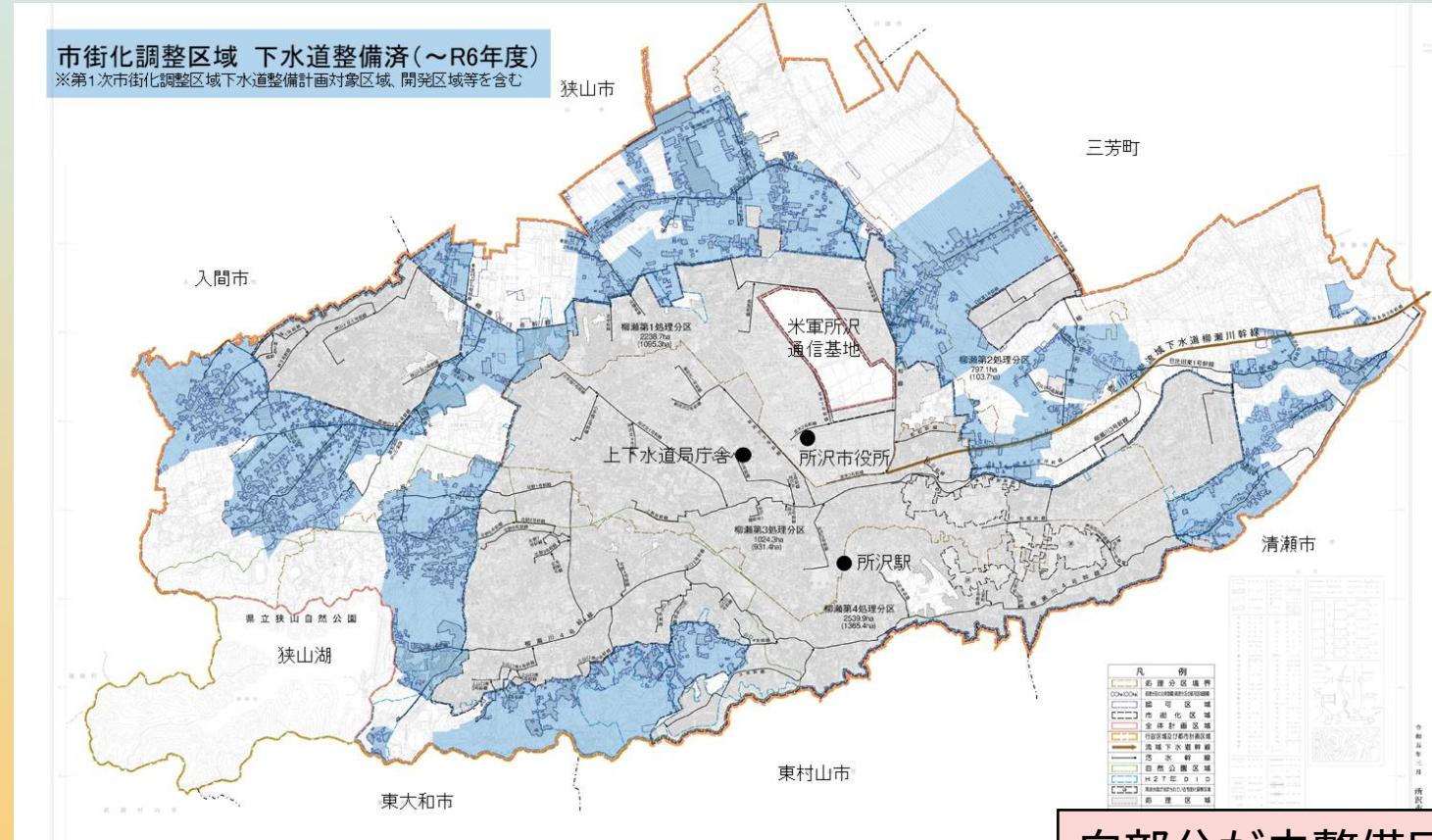
(前回議事録より)

下水道の課題だと思うが、整備をしたら維持管理をしなくてはならない。整備すればするほど将来のコストが増大する。そういう中で、目標として市域の全域の整備も考えられると思うが、長期的な展望を考えた時に、整備を実施するかどうかについての検討が必要である。

第2次計画では、その点を整理しているとのことだったので、資料として明らかにしてもらえたと将来的なことも含めてより適切な評価ができるのではないかと考えた。

1. 今後の下水道整備について

第1次市街化調整区域下水道整備計画



白部分が未整備区域

1. 今後の下水道整備について

第2次市街化調整区域下水道整備計画の方針

- ・財政状況にあつた計画とする
- ・人口推移や都市機能の集約化などの動向を考慮した計画期間とする
- ・整備対象区域は下水道による整備が合併浄化槽の放流先整備より経済的である区域とする
- ・アンケート調査の結果や下水道整備に関する要望等を考慮する
- ・次期整備計画以降の下水道整備については、改めて整備方針の検討を行うものとする

整備対象区域抽出フロー

- ① 検討単位ブロック(区域)の設定
- ② 下水道で整備した方が安価となるブロックを抽出
- ③ ②のうち下水道接続希望率50%となるブロックを抽出

1. 今後の下水道整備について

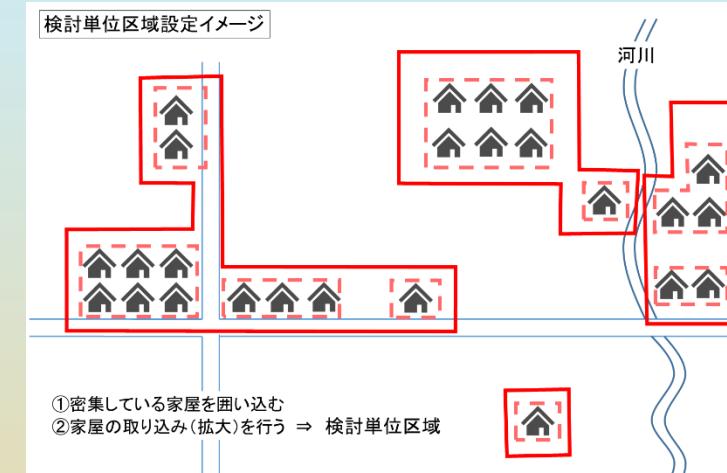
① 検討単位ブロック(区域)の設定

①-1 埼玉県マニュアルに基づく検討単位区域の設定

家屋の集合体である検討単位区域を設定→401区域

※「埼玉県生活排水処理施設整備構想見直しに伴う

市町村生活排水処理基本計画等見直し作業マニュアル」に基づき設定



①-2 計画管渠ルートを考慮した検討単位区域の集約(ブロック化)

検討単位区域を計画管渠の流下方向や接続先を基に集約(ブロック化)→98ブロック

※所沢市市街化調整区域公共下水道基本計画(H21年2月)に基づき設定

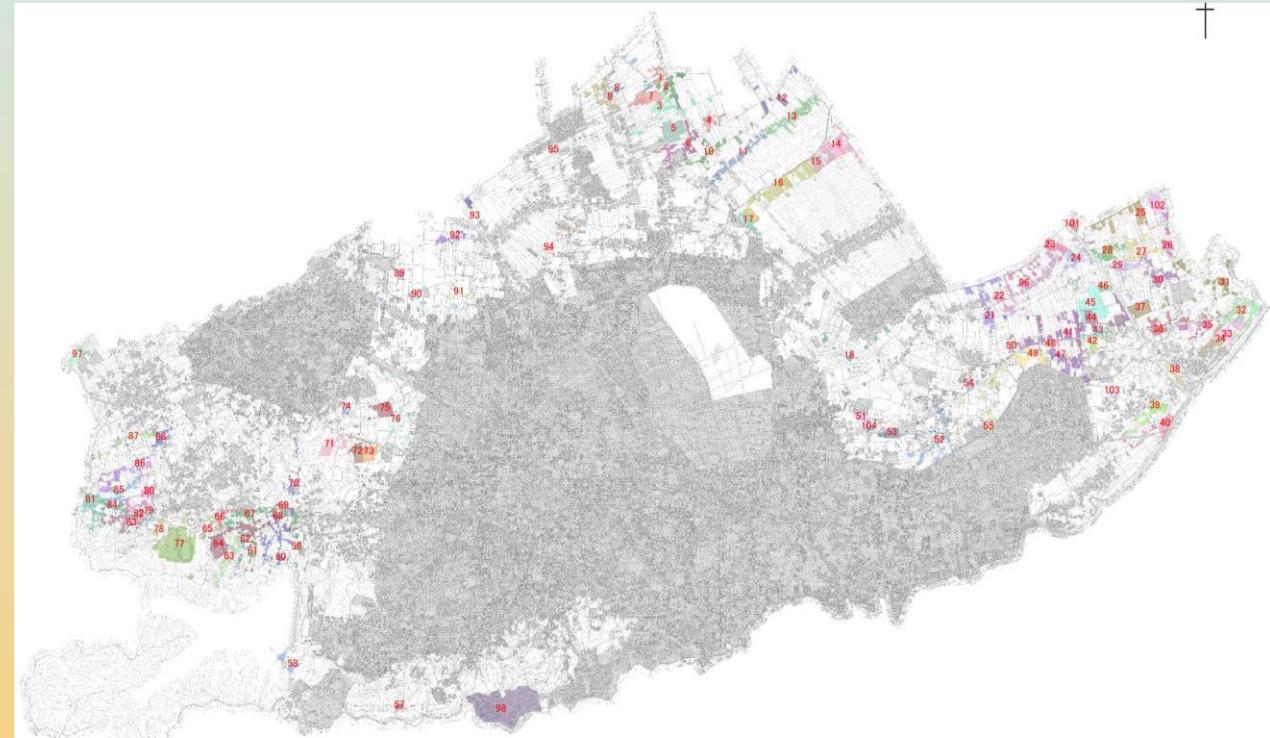
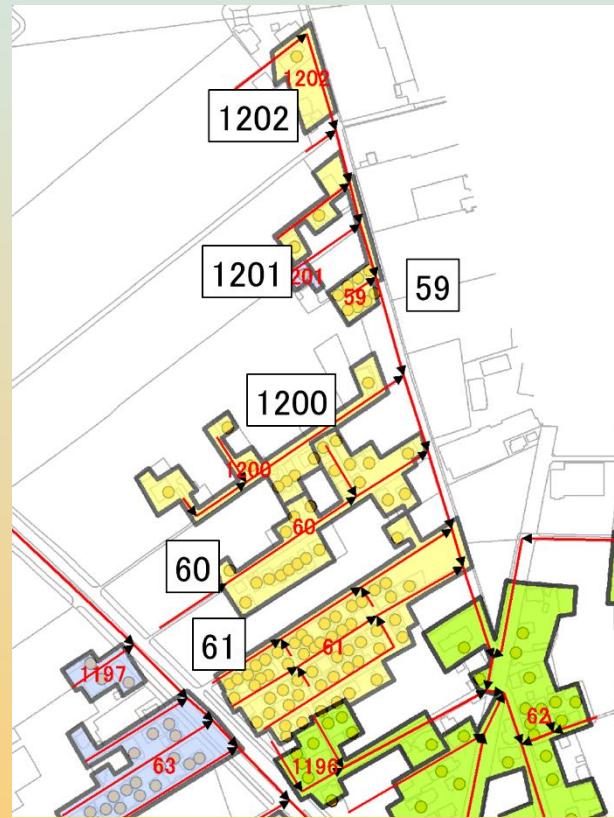
検討単位ブロックの設定により

実態に即した整備手法の選定が可能に

管渠の集水範囲を見据えた区域設定が可能に

1. 今後の下水道整備について

① 検討単位ブロック(区域)の設定



1. 今後の下水道整備について

② 下水道で整備した方が安価となるブロックを抽出

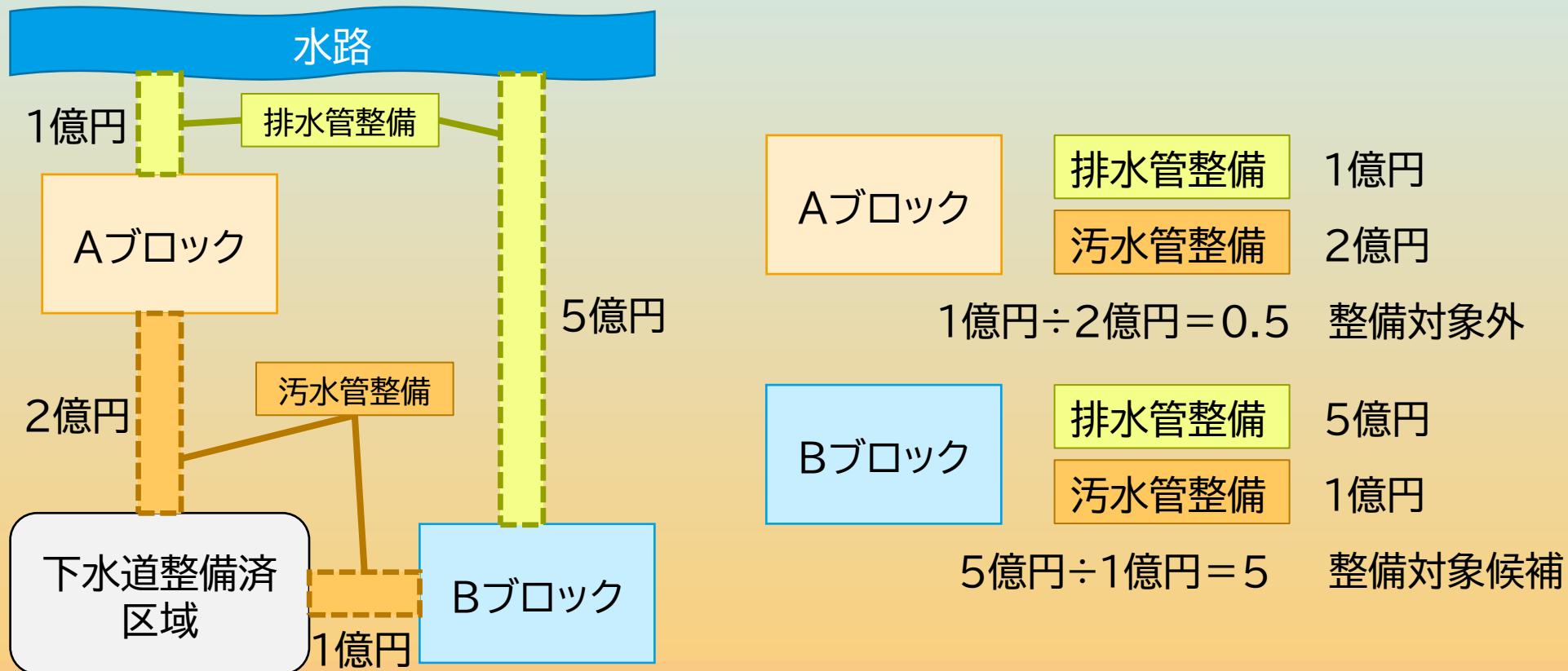
検討単位ブロックごとに「下水道」及び「合併浄化槽」の費用について、その年価を比較

$$\text{比率} = \frac{\text{合併浄化槽整備に要する費用の年価}}{\text{下水道整備に要する費用の年価}}$$
$$\frac{\text{管渠(排水管)整備費}}{\text{耐用年数 (管渠: 72年)}} \div \frac{\text{管渠(汚水管)整備費}}{\text{耐用年数 (管渠: 72年 处理場: 33年)}} + \text{管渠・処理場年間維持管理費}$$

比率 ≥ 1 となる検討単位ブロックは、下水道が合併浄化槽より経済的

1. 今後の下水道整備について

② 下水道で整備した方が安価となるブロックを抽出



1. 今後の下水道整備について

③ ②のうち下水道接続希望率50%となるブロックを抽出

令和3年6月にアンケート実施

下水道未整備地区の皆様へ

下水道整備等に関するアンケート調査へのご協力のお願い

日頃より、上下水道事業に関しましては、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。所沢市上下水道局では、汚水を流す本下水の整備につきまして、令和6年度までの計画に基づき進めているところです。現在、令和7年度以降の整備方針を検討しており、その一環として、下水道整備等に関するアンケート調査を行うこととなりました。

このアンケートは、今後の生活排水処理施設（下水道、浄化槽など）の整備方針を検討するにあたっての基礎となる調査ですので、誠に恐縮ではございますが、可能な限り、アンケートにご協力いただきますようお願いいたします。

なお、ご記入いただいた情報は、生活排水処理施設の整備方針の検討に關すること以外には使用せず、個人情報保護に関する法令などに基づき適正に管理いたします。

令和3年6月
所沢市上下水道事業管理者 平田 仁

【アンケート調査の回答にあたって】

- 回答は原則として、世帯主又は代表者の方（共同住棟は所有者）にご記入をお願いいたします。
- 回答方法は、①直接アンケート票に記入する回答と②インターネットによる回答があります。
- 直接アンケート票に記入する回答は、ボールペン等でご記入をお願いいたします。
 - ・自由意見等が欄内に書ききれない場合は、余白部などをご利用ください。
 - ・ご記入後、訂正等する場合は、該当の文字を二重線で消して余白部にご記入ください。
- ご記入いただきましたアンケート調査票は、お手数ではございますが、同封の返信用封筒にいれ、ご投函（切手不要）、またはインターネットにより以下の期日までにご回答くださいますようご協力をお願いいたします。回答にかかる時間は約5分です。

回答期限：令和3年7月5日（月）

- ・インターネットによる回答の場合は、問1~3に、アンケート調査票4ページ目に記載の数字を入力してください。
- ・インターネットによる回答の場合は、以下のURL等より、アクセスしてください。

URL : <http://gr.city-tokorozawa.jp/index.php>

【アンケート調査に関するお問い合わせ先】

■ 所沢市上下水道局 下水道整備課 計画担当

TEL : 04-2921-1023

E-mail : b9211023@city.tokorozawa.lg.jp

※現時点での、市街化調整区域において、下水道未整備地区にお住まいの方を対象としております。
※このアンケートの結果につきましては、集計後、市のホームページにて公表いたします。

【下水道への接続希望に関する設問】

Q. 今後の汚水の処理について、ご意向は次のどれに当てはまりますか。当てはまる番号に1つ〇をお付けください。

- ①. 下水道が整備されたらすぐに接続したい。**
- ②. 現在の処理施設が使えなくなったら下水道に接続したい。
- ③. 下水道へ接続を希望しない。現在の処理施設のままでよい。
- ④. その他[]

→ ブロックごとに集計

1. 今後の下水道整備について

③ ②のうち下水道接続希望率50%となるブロックを抽出

ブロックごとに配布数の違いがあるため、配布数に対して必要回答数を設定

必要回答数以上のブロックのうち、希望率が50%を超えるブロックを抽出

(例)

Aブロック…配布数100 回答数2 希望数1 希望率 50%

Bブロック…配布数100 回答数90 希望数45 希望率 50%

Cブロック…配布数100 回答数20 希望数15 希望率 75%

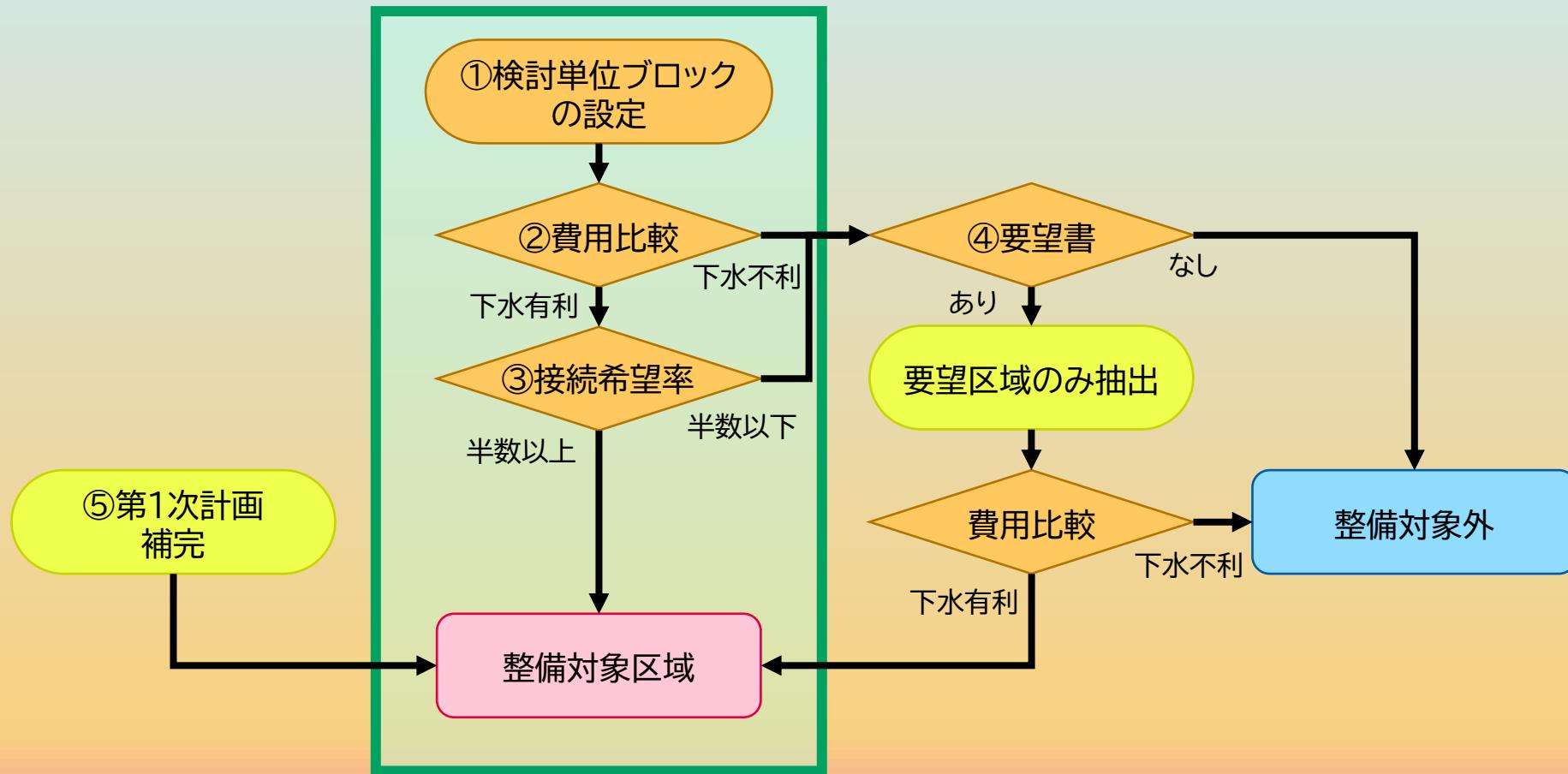
Cは希望率は高く見えるが配布数から考えると $15/100 = 15\%$ が希望

→回答数が少ない=興味が薄い(困っていない)とも言える

統計的に信頼度90%、許容誤差15%となる回収数を必要回収数として設定

1. 今後の下水道整備について

フロー図



1. 今後の下水道整備について

④要望書

今まで市に寄せられた要望書

フローでNGだった場合要望箇所のみ抽出して再検討を実施

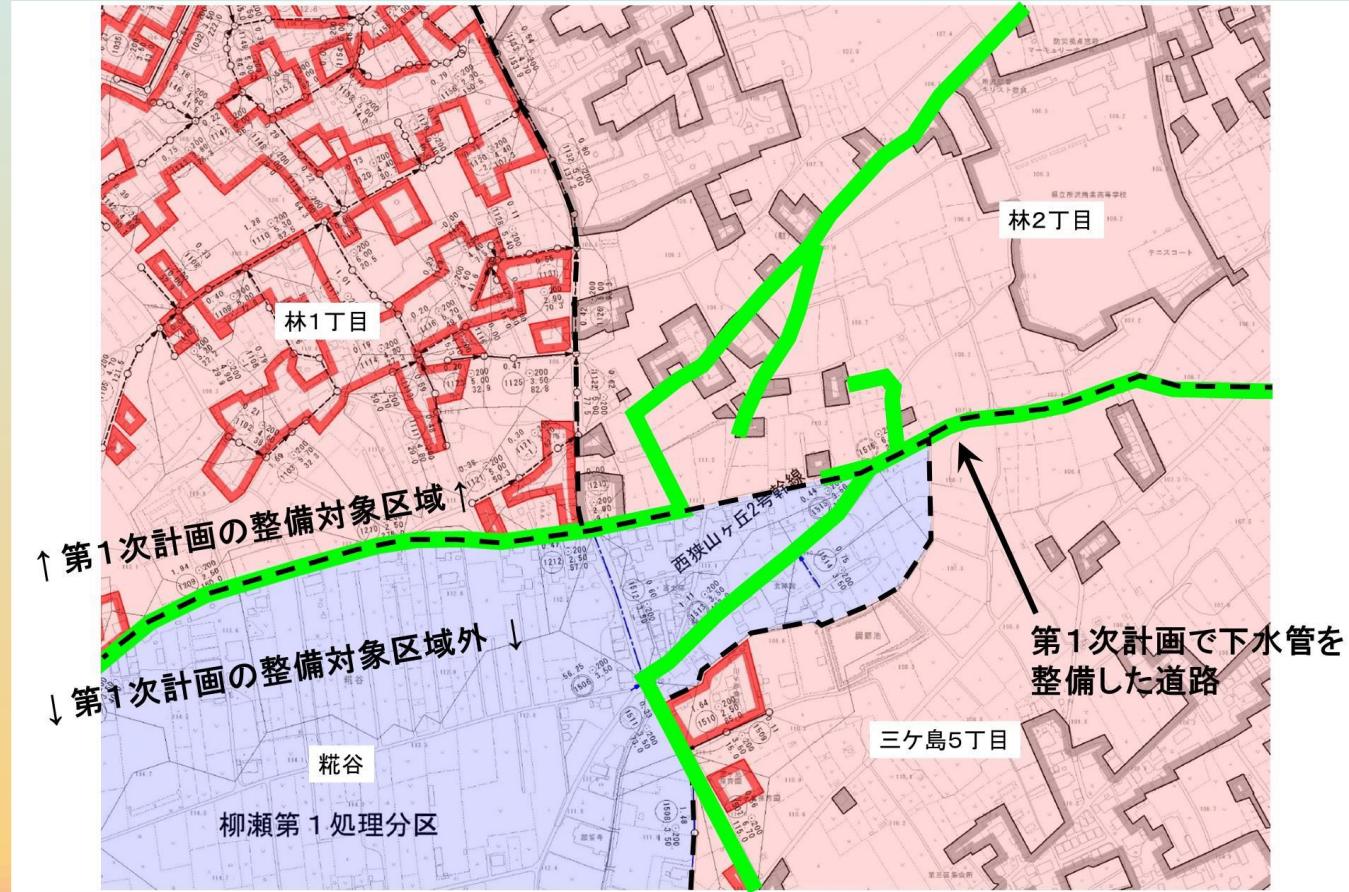
箇所	要望者数	フロー抽出結果	要望箇所のみ再検討
1 東狭山ヶ丘五丁目885番地付近	97名	○	
2 下富新開地区	53名	×	×
3 下富708番地付近	8名	×	×
4 北野三丁目22番地付近	30名	○	
5 北中四丁目356番地付近	8名	○	
6 亀ヶ谷4番地付近	3名	×	○
7 三ヶ島一丁目74番地付近	—	○	
8 北中四丁目500番地付近	19名	○	
9 第2一般廃棄物最終処分場周辺(広域)	—	一部	
10 三ヶ島地区(広域)	—	一部	

要望書提出箇所6



1. 今後の下水道整備について

⑤第1次市街化調整区域下水道整備計画の補完



1. 今後の下水道整備について

計画策定手続き

実施日		審議会・手続等	内容等
令和2年	7月16日	業務委託	・生活排水処理施設整備方針検討業務委託 (令和2年7月16日～令和4年3月25日) ①第1次計画の検証(令和2年度) ②令和7年度以降の整備方針の検討(令和3年度)
令和3年	6月17日～7月5日	アンケート調査	・下水道整備等に関するアンケート調査
令和5年	5月26日	第1回審議会	・市街化調整区域下水道整備事業のこれまでの取組と現状について
	8月3日	第2回審議会	諮詢書受渡し:今後の市街化調整区域の下水道整備方針について 議題:今後の市街化調整区域の下水道整備方針について
	8月22日	政策会議	発議:今後の市街化調整区域の下水道整備方針(素案)の協議をお願いします
	8月28日	市議会への説明	説明:今後の市街化調整区域の下水道整備方針について
	9月4日～10月3日	パブリックコメント 意見募集	今後の市街化調整区域の下水道整備方針(素案)について
	11月8日	第3回審議会	議題:今後の市街化調整区域の下水道整備方針について
	11月17日～12月15日	パブリックコメント意見と 意見に対する市の考え方の公表	
令和6年	1月12日	第4回審議会	議題:今後の市街化調整区域の下水道整備方針について
	2月7日	第5回審議会	議題:今後の市街化調整区域の下水道整備方針について 答申書受渡し:今後の市街化調整区域の下水道整備方針について

※審議会:所沢市上下水道事業運営審議会

1. 今後の下水道整備について

計画策定時のパブリックコメント

意見総数11件

全般:3件

今後の市街化調整区域の下水道整備方針(素案):2件

その他(市に対する要望):6件

No	項目・項目	ご意見(要旨)	市の考え方(案)
1	全般	さすが「市民意識調査」R.4.11「満足度」No.1上水道、No.2下水道。 出来る丈、早くに下水道の調整区域の整備をして、調整区域の市街化を推進して、「企業誘致」による「財源UP」「人口増」etc。「藤本市政」の「確保推進」につなげて下さい。 皆さん頑張ってください。	貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。
2	その他	北野南地区は公共下水になっていて、道路境い、三ヶ島1丁目は未整備です。ぜひとも、次期計画で整備をお願いします。近所5軒の方も、賛意を表明しています。	現時点では具体的な整備対象区域をお示しすることはできませんが、貴重なご意見として承ります。
3-5	その他	三ヶ島1丁目の公共下水道工事をお願いします。 ほか、同意見2件	現時点では具体的な整備対象区域をお示しすることはできませんが、貴重なご意見として承ります。
6	その他	北野南2・3丁目及び北野2・3丁目は、市のごみ焼却灰の埋設候補地として地域住民説明会で受け入れ条件で、市から環境整備(地域の集会施設「五分館施設」の建て替え、公共下水道整備)を図る合意のもと、この地域に北野一般廃棄物処理場が建設されました。しかし残念ながら、まだ第4期事業に北野3丁目の一部が下水道整備計画に組み入れられておりません。この地域からも早期下水道整備の要望書を地元議員を介して担当課へ提出しております。次期整備計画の区域の選定をして頂くようお願いします。	現時点では具体的な整備対象区域をお示しすることはできませんが、貴重なご意見として承ります。

1. 今後の下水道整備について

計画策定時のパブリックコメント

No	項目・項目	ご意見(要旨)	市の考え方(案)
7	その他	素案もわかるが生活排水の掘り直しの工事もできず困っています。その為、庭に汚水が溢れる状態です。不衛生、匂い近所にも迷惑だと思います。 生活に不便を感じている市民を助けてください。 一日でも早く下水を引きたいです。	貴重なご意見として承ります。
8	全般	今現在、該当区域のプロツキングや費用比較など既に進んでいるものがあるのかなど日程的なところが全く見てこないので、今後のスケジュール(いつまでに何が決まり、いつどのような形で公表されるのか等)を提示していただきたいと思います。	年度内に次期整備計画の策定を目標に上下水道事業運営審議会に諮りながら検討を進めております。 貴重なご意見、ありがとうございます。
9	全般	単独浄化槽(貯留槽、吸込槽)の利用者です。 単独浄化槽がどのような扱いになるのか、今素案からは読み取れません。費用比較することなく下水道が整備されるのか、費用比較の上合併浄化槽への切替工事をしなければならないのか、明記してください。	今回の素案につきましては、お住まいの現況の排水状況によって変わるものではございません。 今後の整備方針として、お住まいまでの下水道整備もしくは合併浄化槽の放流先整備を比較した際に、どちらが経済的かを比較するものでございます。 貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。
10	P12. 今後の市街化調整区域の下水道整備	令和7年度から第二次計画になると思われますが、今現在下水道未整備の全区域がこの第二次計画で下水道または放流先が整備された合併浄化槽になり、安心して生活できるようになるのでしょうか? 吸込槽があふれるのではないかと、毎日選択の排水、風呂水の排水の際、不安に思う日々です。いつまで我慢すれば良いのか、先の見通しを提示していただきたく思っております。	下水道未整備区域はまだ広大で一度にすべて整備することは難しいため、まず次期計画として一定程度の期間を定め優先的に下水道を整備する区域を抽出し整備を行う予定です。 次期計画の対象外の区域については次期計画以降改めて整備方針の検討を行います。 貴重なご意見、ありがとうございます。
11	P2 整備抽出フロー	整備対象区域抽出フローは、合併浄化槽を使用しているブロックを対象にしたものですが、単独浄化槽(水路や側溝といった放流先が無く、浸透槽や吸込槽に放流している)を使用しているブロックはどのような判断で整備対象区域として抽出されるのでしょうか。 また、今後の下水道整備はいつ頃に計画されるのでしょうか。	今回の素案につきましては、お住まいの現況の排水状況によって変わるものではございません。 今後の整備方針として、お住まいまでの下水道整備もしくは合併浄化槽の放流先整備を比較した際に、どちらが経済的かを比較するものでございます。 また、年度内に次期整備計画の策定を目標に上下水道事業運営審議会に諮りながら検討を進めております。 貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。

1. 今後の下水道整備について

第2次計画スケジュール

都市計画決定(令和6年12月)

下水道法・都市計画法に基づく事業計画の変更(令和7年3月)

整備に必要な法手続き

下水道整備計画前期事業説明会(令和7年10月)

市内3か所で前期事業(令和8年度～令和12年度)の住民説明会を実施

受益者負担金申告受付(令和7年11月)

整備対象者より、受益者負担金の申告受付

整備開始(令和8年4月)

2. 記載内容について

2. 記載内容について

(前回議事録より)

市街化調整区域を整備すると聞くと、宅地化を誘導するような要素があるように思うが、あくまで既存宅地の利便性を担保するための整備であるということも加えて書くとより良いのではないか。

2. 記載内容について

2. 記載内容について

事後評価書への記載

修正前 ●今後の方針

幹線および関連枝線整備事業(未普及対策)については、令和9年度より国の財政支援が困難となる想定であるが、住民の方から整備の要望があることもあり、所沢市では、令和5年度末に第2次市街化調整区域下水道整備計画(令和8年度～令和17年度)を策定し、汚水管整備を進めて行く予定である。

修正後 ●今後の方針

幹線および関連枝線整備事業(未普及対策)については、令和9年度より国の財政支援が困難となる想定である。しかし、市街化調整区域内の既存宅地にお住まいの住民の方々から、汚水管整備の要望があることもあり、所沢市では、令和5年度末に第2次市街化調整区域下水道整備計画(令和8年度～令和17年度)を策定し、整備を進めて行く予定である。

3. 下水道に対する意見の確認

3. 下水道に対する意見の確認

(前回議事録より)

処理区域外の市民からの要望があるという説明があったが、要望についてはどのように集めているのか。

(局側) 2点目の住民意向の把握については、(中略)これまで市に提出された下水道整備に関する要望書や下水道未整備区域の方々に行なったアンケート調査の結果を計画に反映させたところである。また、毎年行なっている市民意識調査においても、下水道に関する要望をいただいている。

人口の95%を整備しているにもかかわらず、市民意識調査でどんな要望が出るのか。

3. 下水道に対する意見の確認

所沢市市民意識調査

満18歳以上の男女5000人に実施

調査の中で以下の施策について要望・満足度の調査を実施

1 地域づくり	9 子ども支援	17 医療保険・医療情報	25 観光・にぎわい	33 水道
2 地域福祉	10 子ども福祉	18 スポーツ推進	26 産業人材・雇用	34 下水道
3 障害者福祉	11 子育て環境	19 低炭素社会	27 国際化・多文化共生	35 住宅・住環境
4 高齢者福祉	12 青少年健全育成	20 みどり・生物	28 文化芸術・伝統文化	36 人権の尊重
5 生涯学習・社会教育	13 学校教育	21 循環型社会	29 土地利用	37 市民参加・情報共有
6 危機管理・防災	14 健康づくり	22 大気・水環境等の保全	30 市街地整備	38 人材育成・組織体制
7 防犯・消費生活	15 早期発見・疾病予防	23 産業基盤	31 道路	39 行政経営
8 交通安全	16 地域医療	24 産業競争力・成長力	32 交通政策	40 財政運営

3. 下水道に対する意見の確認

所沢市市民意識調査(直近5年平均)より

各施策についての満足度

満足・まあまあ満足

順位	施策	%
1	水道	61.5
2	下水道	55.1
3	地域医療	53.5
4	みどり・生物	46.3
5	大気・水環境等の保全	45.1
:		
40	産業人材・雇用	7.2

不満足・やや不満足

順位	施策	%
1	水道	4.1
2	下水道	5.3
3	人権の尊重	6.6
4	みどり・生物	9.9
5	循環型社会	10.1
:		
40	道路	34.0

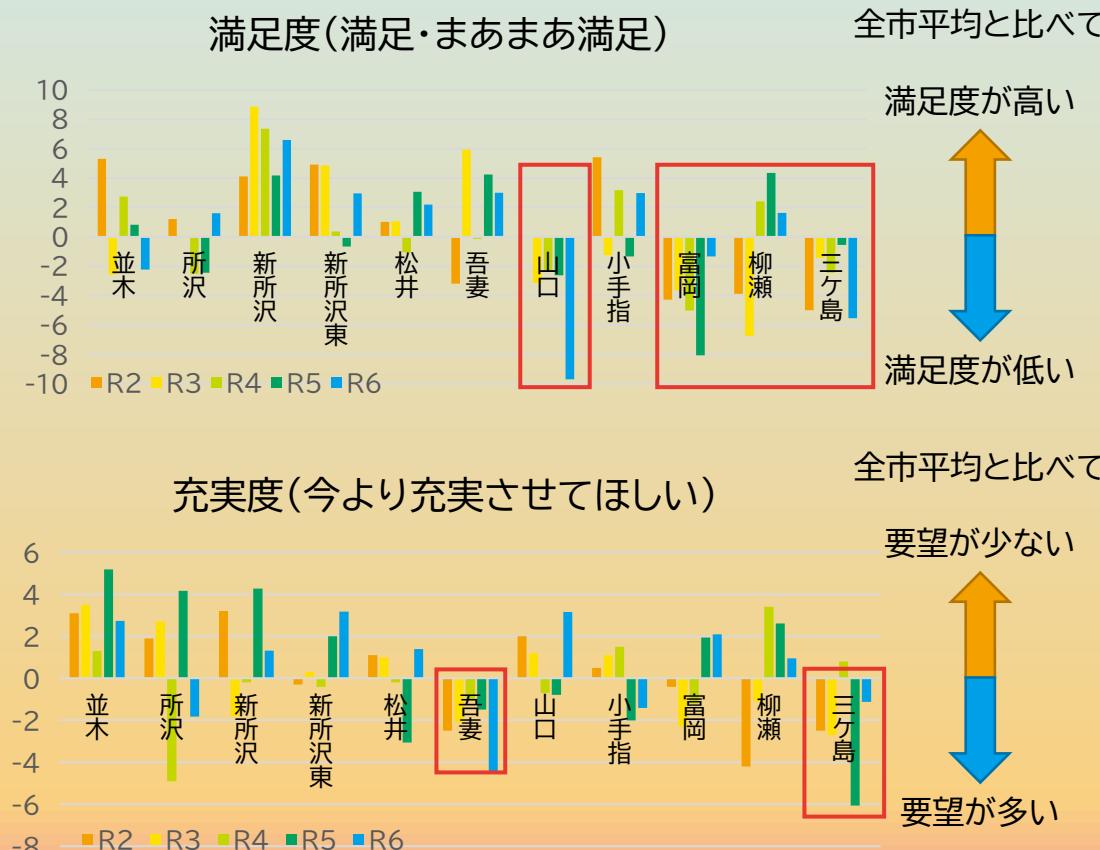
もっと力を入れてほしい (今より充実させてほしい)施策 (複数回答可)

順位	施策	%
1	市民参加・情報共有	6.6
2	国際化・多文化共生	6.8
3	人材育成・組織体制	9.6
:		
15	下水道	13.2
:		
40	高齢者福祉	32.0

自由意見欄への記載:5年間で41件(うち雨水28件、汚水整備5件)

3. 下水道に対する意見の確認

所沢市市民意識調査(直近5年平均)より
全市平均と各地区の差



事後評価書

事後評価書

記載項目

○事後評価の実施体制、実施時期

- ・事後評価の実施体制
- ・事後評価の実施時期
- ・公表の方法

○事後評価の発現状況

- ・定量的指標に関する交付対象事業の効果の発現状況
- ・定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて)

○特記事項(今後の方針等)

○目標値の達成状況

- ・目標値と実績値
- ・目標値と実績値に差が出た要因

事後評価書

○事後評価の実施体制、実施時期

・事後評価の実施体制

所沢市公共事業評価委員会条例に基づき、公共事業の評価に関し知識・経験を有する第三者から構成される、所沢市公共事業評価委員会に意見を求めた。また、市ホームページにて事後評価書及び概要説明書を公表する。

・事後評価の実施時期

令和7年6月30日・11月11日(所沢市公共事業評価委員会)

・公表の方法

市ホームページにて公表

事後評価書

○事後評価の発現状況

・定量的指標に関する交付対象事業の効果の発現状況

第1次市街化調整区域下水道整備計画の第4期事業と、第2一般廃棄物最終処分場下水道整備事業において、社会資本整備総合交付金及び市費による下水道整備を進めたこと等により、下水道を利用する人口が、令和2年度当初から令和6年度末までに1435人増加した。(処理区域内人口324,981人→326,416人)

・定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて)

上記のとおり下水道への接続が可能になり、市民の生活環境が改善された。

また、市内の河川水質も概ね環境管理目標値以下であり、市民による水質浄化の取組みや浄化槽設置の促進などと併せて、公共用水域の水質保全に貢献したと考えられる

○特記事項(今後の方針等)

特記事項

第1次市街化調整区域下水道整備計画の第4期事業として、社会资本総合整備計画の事業内容を含めて予定していた区域の整備が完了した。

第2一般廃棄物最終処分場下水道整備事業として、社会资本総合整備計画の事業内容を含めて予定していた区域の整備が完了した。

今後の方針

幹線および関連枝線整備事業(未普及対策)については、令和9年度より国の財政支援が困難になる想定である。しかし、市街化調整区域内の既存宅地にお住まいの住民の方々から、汚水管整備の要望があることもあり、所沢市では、令和5年度末に第2次市街化調整区域下水道整備計画(令和8年度～令和17年度)を策定し、整備を進めて行く予定である。

○目標値の達成状況

・目標値と実績値

目標値94.8% 実績値95.3%

・目標値と実績値に差が出た要因

下水道処理人口普及率の目標値(令和6年度末)は約94.8%であったが、実績値で95.3%（処理区域内人口326,416人/行政区域内人口342,296人）となった。

（※事後評価書作成システム上、小数点以下が四捨五入され、95%と表示されている。）

目標値は平成28年時点の人口推計を用いた所沢市下水道事業経営計画(平成30年度～平成36年度)を元に設定していたが、推計よりも処理区域内人口の減少が緩やかであったため、結果として実績値が目標値を超えることとなった。

今後の流れ

今後の流れ

各フェーズ



事後評価の流れ

事後評価

- ・要素事業の進捗状況
- ・事業効果の発現状況
- ・評価指標の最終目標値の実現状況
- ・今後の方針

答申

第三者による評価

事後評価書の作成

国土交通大臣に報告

市民に公表

ご清聴ありがとうございました